

2019Japan National Team Report ” サポーター”



J.O.D.A.
JAPAN OPTIMIST
DINGHY ASSOCIATION

報告者氏名	西村 奈穂
大会名	2019 OPTIMIST NORTH AMERICAN CHAMPIONSHIP
開催地	BAHAMAS NASSAU
大会期間	2019年 9月27日～10月4日

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	ホテルとハーバーは安全ですが、それ以外はあまり単独行動は控えた方が良いと思いました。 一年中平均して暑い気候。この時期は雨季と重なってしまい たまにスコールがあったが、ほとんどが晴れの天気で日本ほど湿度も無く過ごしやすいかったです。日差しは強かったです。
宿泊場所	アトランティス コーラルタワー
大会のサポーターへの対応は	選手と同じホテルを優遇してくれるなど有難かったです。 宿泊や食事や移動などは、選手・役員と別行動になりますが、日によってサポーター分の支払いをすると同席できるなど、良かったです。
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	今回は時差が真逆ということもあり、時差ボケなのか着いて二日目ぐらいに少し食欲がないように思いましたが、すぐに順応していたようでした。
サポーターとして気をつけたことは？	選手の様子を見ながら捕食のおにぎりを食べれる量で作ったり、体調にあわせて、リンゴやヨーグルトの準備をするなど、選手ファーストを心がけました。コーチなどのお土産の下見や外食の下見なども行いました。
海外の選手を見て感じたことは？	フレンドリーにしゃべりかけてきて良いと思いました。
日本の選手を見て感じたことは？	同じくフレンドリーにコミュニケーションがとれていて良いと思いました。

Spare dayの過ごし方は？	チームレース出場
日本チームとしての課題はありましたか	英会話力が必要だと感じました(大人)
JODAへの要望	行く前から情報を下さったり、協力していただき、色々ありがとうございました。
その他	ハリケーン『ドリアン』の被害を受けたバハマのチームメイトに寄付のセールやシートを届ける等支援活動を行えたこと、またビーチクリーンキャンペーンに積極的に参加して地域に貢献することができたり、この大会を通して選手達は『人のためになる』ということを多く体験することができました。 今後も心がけていけたらよいと思います。

ご協力ありがとうございました
JODA海外派遣委員会